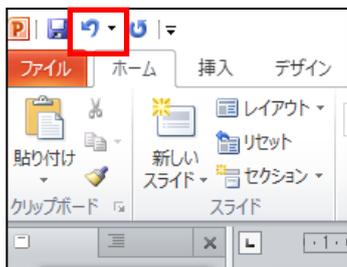


教えて！Office先生

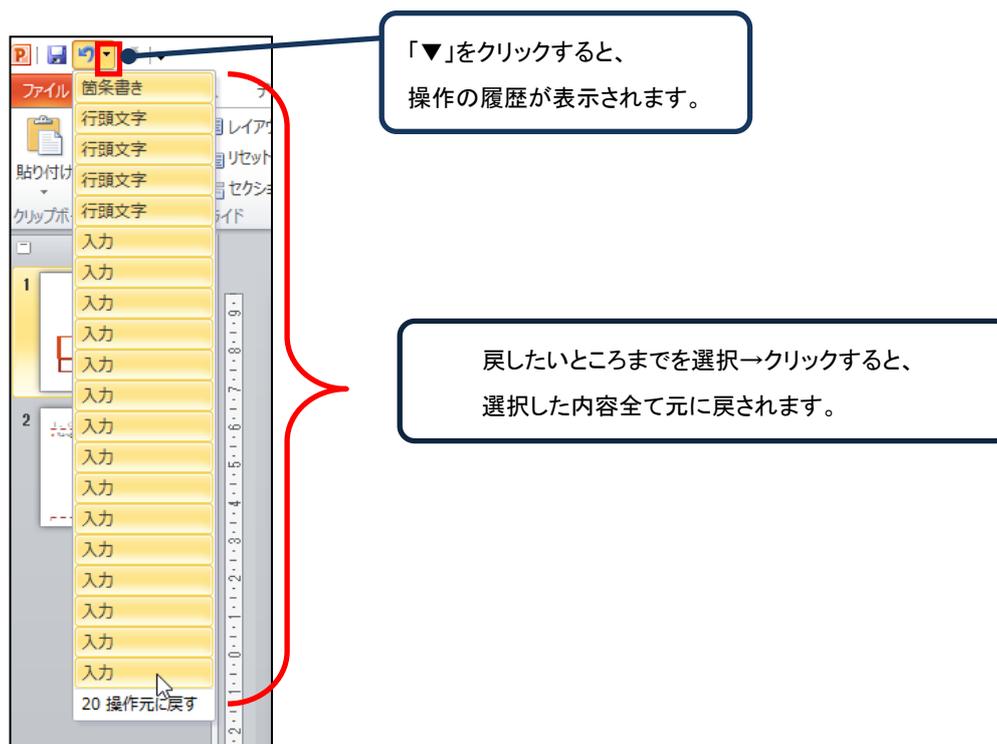
No.127 [PowerPoint] 「元に戻す」操作の回数を増やす方法

■ 機能紹介

PowerPoint で誤った操作をした時、以下の「元に戻す」ボタンか、ショートカットキーの「Ctrl」+「Z」で元に戻す事があるかと思えます。



どの操作まで修正したいかわかっている場合は、「▼」をクリックすると、どこまで戻すか選択する事が可能です。



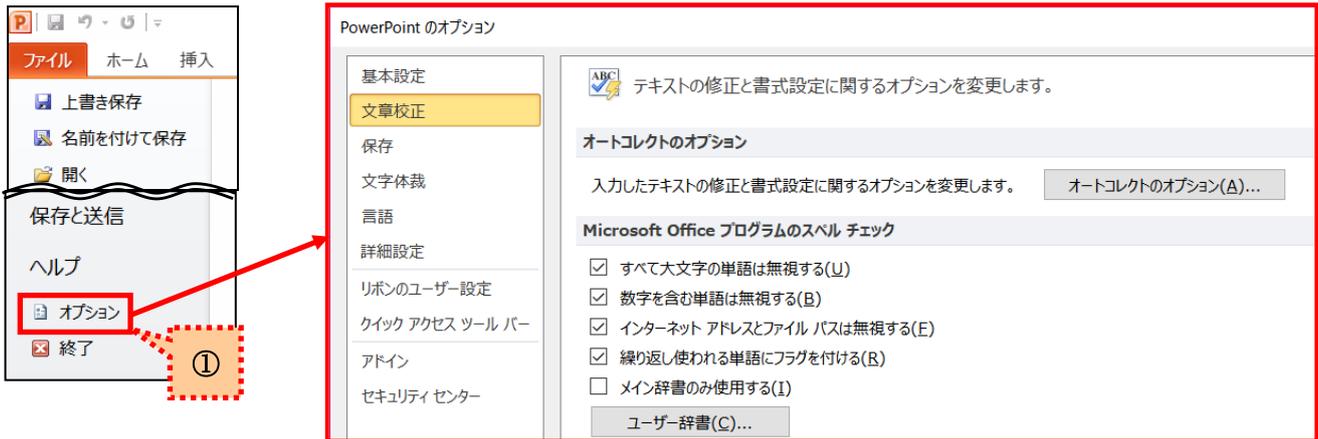
操作について、PowerPoint では 20 操作まで元に戻すことが可能ですが、Excel や Word は 100 操作まで戻す事が可能です。PowerPoint も Excel や Word と同様に 100 操作まで元に戻したいと感じた事はないでしょうか？今回は、「元に戻す」操作の回数を増やす方法をご紹介します。

※「元に戻す操作の最大数」が多いと、利用している端末への負荷もかかることがあります。

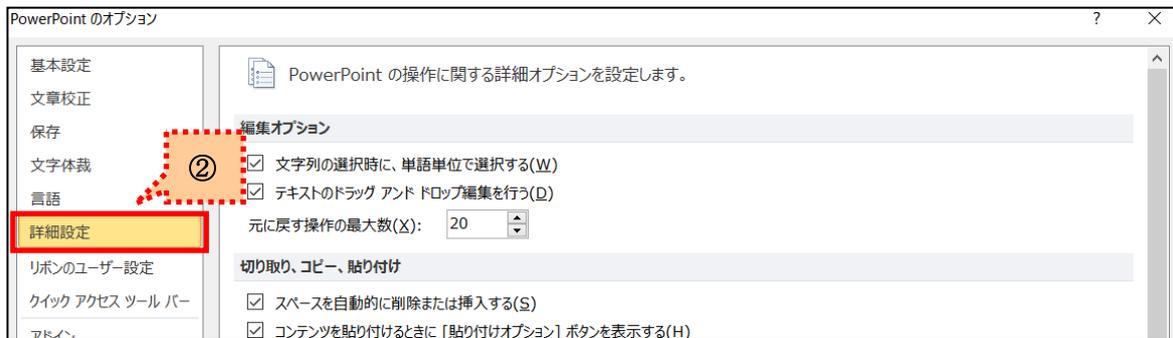
必要に応じた回数に設定を変更いただくことをお勧めいたします。

■操作方法

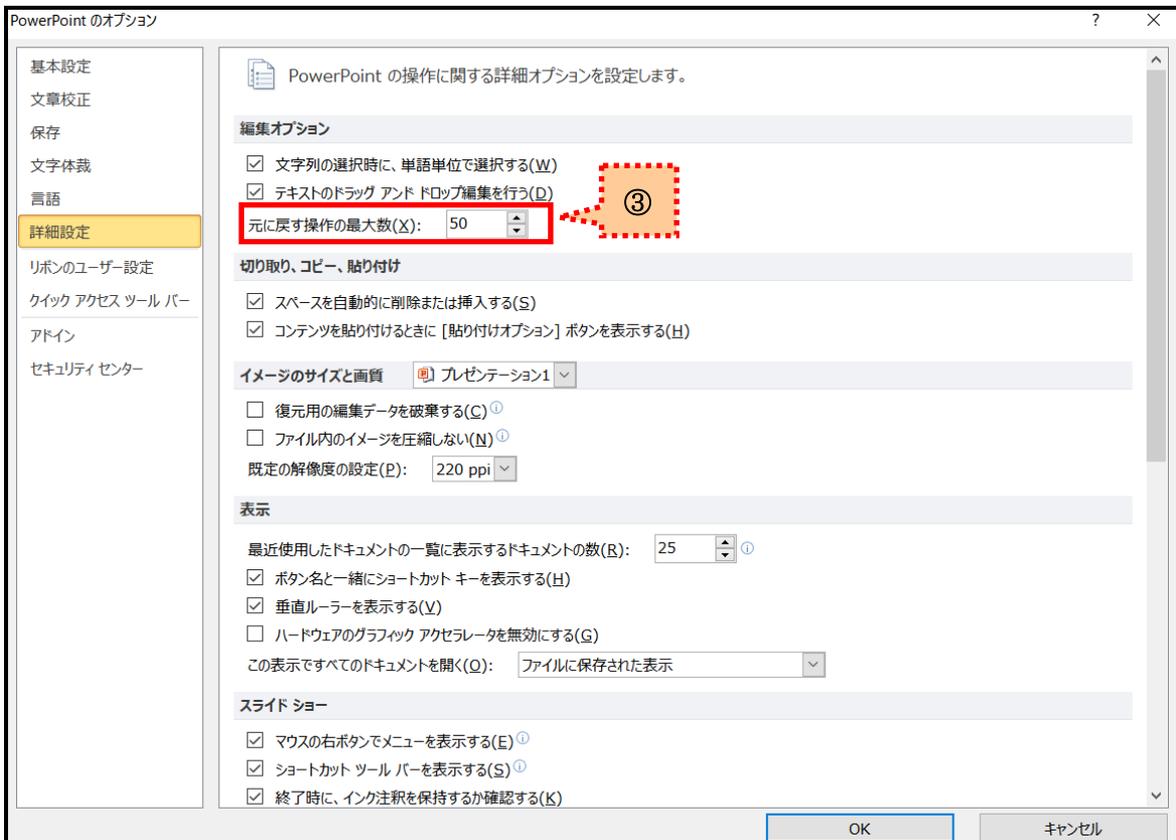
- ① 「ファイル」タブから「オプション」をクリックします。クリックすると、「PowerPoint のオプション」が表示されます。



- ② 「PowerPoint のオプション」から「詳細設定」を選択します。



- ③ 「詳細設定」の「編集オプション」から「元に戻す操作の最大数」の値を変更します。
値を変更することで、元に戻す操作の回数を変更することが可能です。



※「元に戻す操作の最大数」の最大は 150 までです。